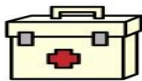


患者氏名		様	病名：帯状疱疹		症状：痛みと水疱を伴うウイルス性の皮疹		主治医： 0		印	受け持ち看護師：							
月日	1月0日		1月6日						1月7日								
	入院日		2日目～7日						退院日								
項目	達成目標		☆疾患及び治療の必要性が理解できる									☆疼痛のコントロールができる		☆皮膚の二次感染を起こさない		☆自宅での傷の処置ができる	
治療・薬剤 (内服)	☐ 薬剤師が持参薬を確認します ☐ 許可が出たお薬はいつも通りに内服してください ☐ 疼痛時・不眠時は看護師に伝えてください ☐ 点滴を行います（1回・2回） ☐ 薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します		☐ 点滴を2回行います（10時/22時）		☐ 点滴を2回行います（10時/22時）		☐ 点滴を2回行います（10時/22時）		☐ 点滴を2回行います（10時/22時）		☐ 点滴を2回行います（10時/22時）		☐ 点滴を2回行います（10時/22時）		☐ 朝6時頃点滴します 点滴が終わったら針を抜きます		
					☐ 内服薬継続 ☐ 軟膏処置								☐ 退院処方薬は継続して下さい （痛み止めは、痛みの様子で回数を減らしてもかまいません） ☐ 軟膏も継続して塗布して下さい				
活動・安静度	☐ 病室内です ☐ 病棟内です ☐ 制限はありません														☐ 制限はありませんが激しい運動は避けて下さい ☐ 十分な休息、栄養をとり、体力を低下させないようにして下さい ☐ 入浴は可能です		
	☐ シャワー浴が可能です。石けんやボディークリームを使用するのはかまいません 患部を強くこすらないようにしてください。水疱をつぶすと、感染の原因になります ☐ かいたりしないように注意してください																
食事	☐ 食事療法中の方はお知らせください ☐ 特別な栄養管理の必要性（有・無） 栄養管理が必要な場合は、文書を用いて管理栄養士が説明します												☐ 制限はありません ☐ カロリー・塩分制限をされていた方は継続して下さい				
排泄			☐ 病室内のトイレを使用して下さい ☐ お身体の不自由な方は（尿器・ポータブルトイレ）を使用して下さい 必要に応じてお手伝いします														
患者様およびご家族への説明	☐ 入院時オリエンテーション ☐ 適宜血液検査などを行ないます ☐ 点滴、軟膏処置ガーゼ保護について説明します ☐ 水ぼうそうにかかったことのない方は、帯状疱疹としてではなく水ぼうそうとして感染する事があります。小さなお子様や妊婦さんとの接触は控えるようにしてください		☐ 適宜血液検査などを行ないます ☐ 水ぶくれや、痛み、しびれなど症状に変化があった場合にはご相談ください										☐ 退院時オリエンテーション ☐ 9時半以降に会計窓口でお支払いができます その後病棟で診察券、薬、書類をお受け取りください				